

事業所名

モンテッソーリ こどものいえ 目白教室

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

10日

法人（事業所）理念		『すき』をはぐくみ 『できた』を増やす				
支援方針		こどもたちの『すき』に寄り添い、長期的な目線で自立・自律を促しながら支援していきます。				
営業時間		9時	30分	16時	30分	送迎実施の有無 あり なし
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ハグシステム（アプリ）や公式LINEを用いて、日々の児童の健康状態を共有し、心身の状態を観察していきます。 ・排泄の自立に向け、家庭や園と連携し、無理のないように促していきます。 ・モンテッソーリ教育の『日常生活の練習』の教具を用いて、指先の活動を提供し、一人ひとりに合った環境を整え、身辺自立を促していきます。 ・各クールの前に『おあつまり』活動を行い、挨拶、日付の確認、お名前呼びを行います。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・モンテッソーリ教育の『日常生活の練習』の教具を用いて、微細運動を行い、洗練された動きを身につけ身辺自立を促していきます。 ・個別・少人数の指導形態を活かし、それぞれの発達段階に合った活動をスモールステップで提供していきます。 ・粗大運動では、身体を動かす楽しさを感じてもらえるようリズム運動やミニサーキット、バランス運動などを取り入れ、ボディイメージを高めていきます。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念の理解を深められるよう、モンテッソーリ教育の『感覚教育』の教具を使い、具体的に概念を獲得し、認知を高めていきます。（「大きい・小さい」、「太い・細い」、「高い・低い」、「色彩感覚」など） ・スタッフとの活動の中で、指示理解の機会を増やし、それに 대응する力を身につけていきます。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・モンテッソーリ教育の『言語教育』の教具を用いて、『聞く、話す、書く、読む、伝える』の過程に沿って、支援していきます。 ・様々な活動を通して、言葉や非言語でのコミュニケーションの機会を増やし、自発的な発語や発信へ繋げていきます。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークでは、他児との関わりを増やして、相手を意識した関わりが出来るよう促していきます。 ・順番やルールのある活動を行い、小集団での過ごし方を身につけていきます。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の通所時にその日の活動の様子をフィードバックさせていただき、さらにアプリでもいつでもご確認いただけるようにしています。 ・6ヶ月ごとのモニタリングを実施し、次の計画書の作成へつなげ、意向の把握や個別支援計画書の説明等、支援のプロセスを実行しています。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・通っている幼稚園や保育園、移行先の小学校と連携し、ご本人が安心して次のステージへ進めるよう、相談援助や情報共有を図っていきます。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との情報共有を行い、日常的な生活や支援に活用するための提案を行っていきます。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・モンテッソーリ教育や療育支援への理解を深め、お子様方に寄り添った支援をスタッフ全員が行えるよう、引き続き月に1回の全体研修を継続していきます。 ・資格取得や研修受講を法人負担で受ける環境を引き続き提供していきます。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の製作を毎月行い、季節感を感じながら過ごせるよう工夫していきます。 ・こどもなつまつり、ハロウィンイベント、ミニクリスマス会、卒園記念のイベント等を行っています。 ・避難訓練、不審者対応訓練等を年に4回以上行い、もしもの際に備えています。 ・地域の方や卒園児を対象としたイベントを年1回以上行っています。 				